

6 上伊那のトカゲ・ヘビ

下山 良平

上伊那には、2種のトカゲ類と8種のヘビが生息しています。

トカゲの仲間

ニホントカゲ

トカゲ科



成体は、写真のように尾の部分まで茶褐色ですが、幼体の尾は鮮やかなブルーです。

ニホンカナヘビ

カナヘビ科



ニホントカゲと比べてスリムな体型で、尾が非常に長いことが特徴。

ヘビの仲間

タカチホヘビ

ナミヘビ科



夜行性なので、発見しづらいヘビ。

アオダイショウ

ナミヘビ科

シマヘビ

ナミヘビ科



幼蛇は、横縞模様が特徴。



成長すると縦縞模様ははっきりしてきます。

ジムグリ

ナミヘビ科



腹面にある市松模様(チェッカー)が特徴。写真の個体は赤っぽい色彩ですが、くすんだ黄褐色の個体が多いです。

高山帯や亜高山帯で見かけるヘビは、ほとんどがこのジムグリです。

ヒバカリ

ナミヘビ科



水辺に住むヘビで、首にある黄色の帯が特徴。

シロマダラ

ナミヘビ科



白色の地と黒い帯とのコントラストがたいへん美しいヘビ。夜行性なので、姿を見ることは少ないです。

ヤマカガシ

ナミヘビ科



水田や湿地などに多いヘビ。意外と知られていませんが、マムシ以上に恐ろしい毒を持っています。

ニホンマムシ

クサリヘビ科



毒ヘビの代名詞とも言えるヘビで、太短い体型と銭形の模様が特徴。平地の林縁や沢すじなどに多いです。